

基本計画策定のための区民意識調査の実施予定

1 調査の目的

基本構想の点検及び新たな基本計画の策定のため、区民の意識・意向等を把握し、計画目標（将来像）や地域づくりの方向、実施すべき施策の検討等に活用するための基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査の概要

① 調査区域	豊島区全域
② 調査対象	区内に2年以上在住する18歳以上の区民（外国人も含む）
③ 標本数	5,000人（平成26年9月1日現在で抽出）
④ 抽出方法	住民基本台帳から区内を5地域に分割し、各地域より1,000人を無作為抽出
⑤ 調査方法	自記式調査票による郵送配布・郵送回収
⑥ 調査時期	平成26年9月上旬から9月下旬

3 調査設計の考え方

調査設計にあたっては、平成25年度に実施した「協働のまちづくりに関する区民意識調査（平成25年7月実施）」の結果を踏まえつつ、次の視点等をもとに調査設計を行う。

- ① 区民の豊島区に対する愛着や誇り、区民が思う豊島区らしさの把握
- ② 区民の地域との関わりやコミュニティに対する意識の把握
- ③ 区民の計画目標（都市像）や地域づくりの方向に対する現在の満足度や今後の重要度の把握
- ④ 上記について、その理由や原因の把握も可能となるような設問の工夫

4 調査分析・取りまとめ

- (1) 単純集計に加え、性別・年齢別・地域別を属性別クロス集計の基本とし、必要に応じてその他の設問間クロス集計を行い、結果の分析を行う。
- (2) 計画策定に向けては、区の課題の抽出、まちづくりの方向性等の検討に資するための分析を行う観点から、現行計画に関する満足度と今後の重要度を中心に分析を行う。
- (3) 基本構想審議会での検討に資するため、速報的に全体の集計・取りまとめを行うとともに、地域づくりの方向の各分野別の検討に際しては、追加集計結果をその他の既存資料分析結果とあわせて提示する。

5 調査項目と設計意図（検討中）

上記の基本的な考え方をベースに、次のとおり設計する。

問	設問内容	設計意図
I. 豊島区について		
1	豊島区への愛着の有無	・区民の区への愛着を把握する。
2	定住意向 定住の理由、引っ越しを考える理由	・区の住み良さ、定住の要因、引っ越し要因を把握する。
3	豊島区のイメージを表す表現(現在及び将来) 例)賑わいのある、洗練された	・現在のイメージと将来のイメージのギャップを把握する。
4	「豊島区らしさ」を感じ、誇りを持てるもの 例)街並み、交通の便のよさ	・「豊島区らしさ」を把握する。
5	豊島区の良いところ・悪いところ(強み・弱み、他区より勝っている点、負けている点) 例)交通の便のよさ・悪さ 買い物の便のよさ・悪さ 区民活動が活発である・ない	・区の強み・弱みを把握する。
II. 区政の評価と今後の期待		
6	現在取り組んでいる地域づくりの方向 1~8(政策 1-1~8-3)に関しての「現在の満足度」と「今後の重要度」	・地域づくりの方向に関する満足度・重要度の区民意向を把握し、今後取り組むべき施策の仕分けや新たに必要施策の検討材料とする。 例)満足度が低く、かつ重要度が高い →最優先で取り組むべき施策
III. 区民参加について		
7	区政への関心度	・区民の区政への関心度を把握する。
8	区の政策に区民の考えや意見がどの程度反映されていると思うか。	・区民意見の施策への反映状況に関する区民の実感を把握する。
9	区に意見を言う機会や手段、方法の満足度	・区民意見を把握する方法の検討資料とする。
IV. 地域や社会との関わりについて		
10	「地域を愛する」という気持ちの強さ・弱さ	・地域主体の取組みの実現性の観点等から、区民の地域に対する愛着の度合いを把握する。
11	「地域や社会のことにもっと目を向けるべきだ」、「個人生活の充実をもっと重視すべきだ」のどちらに近いか。	・地域主体の取組みの実現性の観点等から、区民の「地域重視 or 個人重視」偏り程度を把握する。
12	日頃、社会の一員として、何か社会のために役立ちたいと思っているかどうか。	・区政や地域活動への参加促進等の観点から、区民の社会への貢献意識の程度を把握する。
13	近所付き合いの程度	・地域ぐるみの防犯・防災活動、見守り活動といった地域主体の取組みの重要性から、地域での付き合いの程度や意識を把握する。
14	望ましいと考える近所付き合いの程度	
15	区民活動への参加状況	・区民活動や地域活動への参加促進の観点から、区民活動への参加状況を把握する。
16	区民活動への参加条件	・区民活動や地域活動への参加促進の観点から、どのような条件が揃えば活動への参加が促進されるのかを把握する。
V. これからの豊島区のまちづくりについて		
17	計画に掲げる分野別都市像の中で、今後重要だと考えるもの 選択肢)安全・安心創造都市 福祉増進都市……	・今後、重点的に取り組むべき方向性を把握する。
18	少子高齢化の一層の進行の中で、今後、重要となる考え方	・少子高齢化の進展の中でどのような対応を必要と捉えているかを把握する。
19	東日本大震災の経験を踏まえて、今後、重要となる考え方	・東日本大震災を踏まえてどのような対応を必要と捉えているかを把握する。
20	これからのまちづくりの方向や考え方について、以下の A・B という異なった意見のどちらに近いか。	・今後の財源や資源の有効活用、区民参加等の方向性における区民意識を把握する。
VI. さいごに		
21	回答者属性 (性別、年齢、職業、家族形態、居住地域、居住年数、住まい形態)	・回答者の基本属性を把握する。 →主にクロス集計に活用
22	区への意見・要望(自由意見)	・アンケートの限られた項目では把握しきれない区民の考えを把握する。